

謹啓 春光うららかな季節と迎えます。この活躍のこと存じます。  
一昨日は先生の研究所をお訪ねさせていたため、有難うござまりました。

先生に直接お目にかかるとなごう、短かい時間でもまし  
ましたが、私の非常識で考えられないよう過ちを犯したこ  
とお詫い申し上げる機会とあつて下さり、まして有難く  
深く感謝申し上げます。

先生以後は、このような軽率な行爲は二度と起さぬことを  
起さぬとことば誓ひ申し上げ、謝罪の言とさせていただき、  
どう存じます。

先生にあつかよくお願ひ致した存じますが、  
「オーム社」様によくお詫いの旨をお伝へ願えれば存  
じてあります。

オーム社様には他の圖書でお世話になってあります。  
先生、今後益々ご健康に留意下さいます。我が国の

発展のために、活躍下さらんことを念じお詫いとお礼  
とさせていた下さるとう存じませ

四月十二日

本多宗高

不